

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和6年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2024年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和5でん粉年度（見込み）】

需要量：241万トン（前年度比1.8%減）

供給量：241万7000トン（同1.9%減）

【令和6でん粉年度（見通し）】

需要量：242万トン（同0.4%増）

供給量：243万トン（同0.5%増）

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和4でん粉年度 (実績)	令和5でん粉年度 (見込み)			令和6でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,664	761	891	1,653	765	893	1,658	
	化工でん粉	258	117	118	234	117	118	234	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	533	245	277	523	252	275	528	
	合計	2,455			2,410			2,420	
供給	前年度繰り越し	21			8			6	
	国内産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	170	162	—	162	167	—	167
		ばれいしょでん粉	15	11	—	11	11	—	11
		調整金徴収対象	155	150	—	150	156	—	156
		コーンスターチ	2,116	964	1,119	2,083	979	1,118	2,097
	輸入でん粉（糖化製品、化工でん粉用）	132	66	69	135	59	69	129	
	輸入でん粉（その他用）	10	6	9	14	9	9	17	
	小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14	
	合計	2,463			2,417			2,430	
	次年度繰り越し	8			6			10	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和6年10月～令和7年3月 (見込み)			令和7年4月～9月 (見通し)			令和6でん粉年度計			
		かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計	
需要	交付金対象用途	糖化製品	3	13	16	3	9	11	5	22	27
		化工でん粉	1	12	13	0	13	13	1	25	26
		その他	3	20	23	2	23	25	5	43	48
		小計	7	45	52	5	44	49	11	89	101
	その他の用途	0	28	28	0	33	33	0	62	62	
	計	7	73	80	5	78	82	11	151	162	
供給	前期からの繰り越し	3	3	6	7	85	92	3	3	6	
	生産量	11	156	167	0	0	0	11	156	167	
	計	14	158	172	7	85	92	14	158	172	
	次期への繰り越し	7	85	92	3	7	10	3	7	10	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

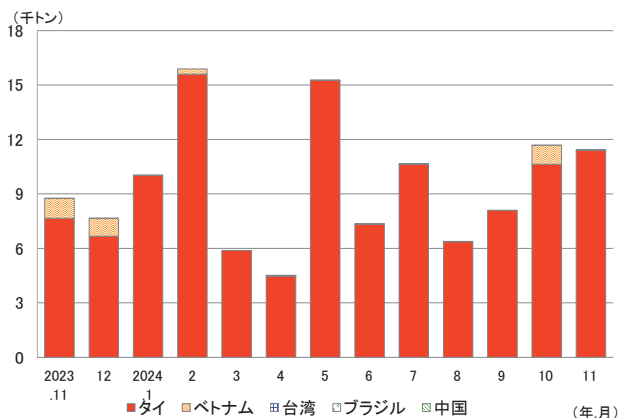
11月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年11月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1426トン（前年同月比30.4%増、前月比2.2%減）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイ、台湾およびベトナムで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万1410トン
	（前年同月比48.9%増、前月比7.3%増）
台湾	9トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）
ベトナム	7トン
	（前年同月比99.4%減、前月比99.3%減）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

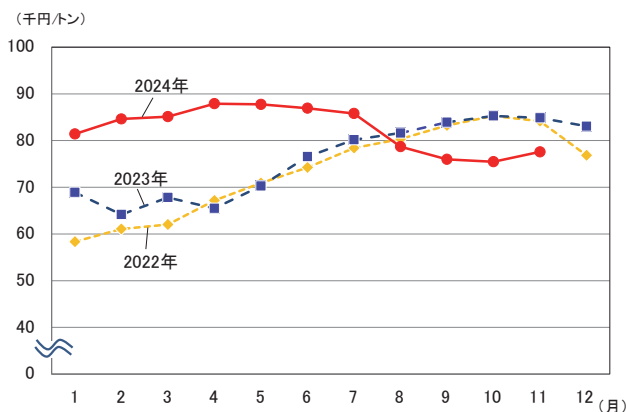
2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、7万7585円（前年同月比8.6%安、前月比2.8%高）と、前年からかなりの程度下落した（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	7万7078円
	（前年同月比9.1%安、前月比2.4%高）

台湾	41万1332円
	（前年同月および前月輸入実績なし）
ベトナム	45万6255円
	（前年同月比5.4倍、前月比5.9倍）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

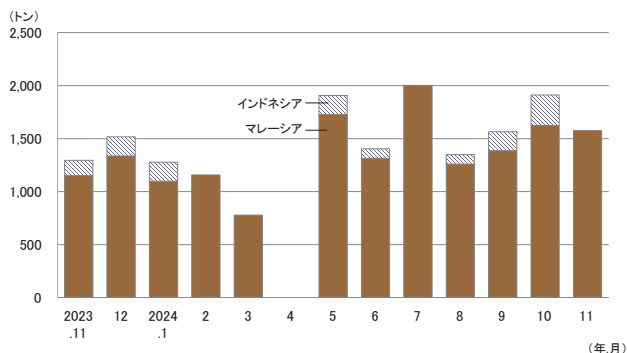
11月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年11月の輸入量は、1576トン（前年同月比21.6%増、前月比17.6%減）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先はマレーシアのみで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1576トン
	（前年同月比36.8%増、前月比3.0%減）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

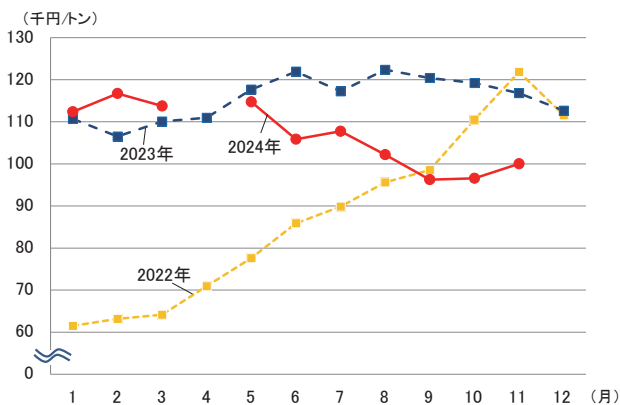
注2：2024年4月は輸入実績なし。

2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、10万33円（前年同月比14.4%安、前月比3.6%高）と、前年同月をかなり大きく下回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 10万33円
（前年同月比14.8%安、前月比2.8%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

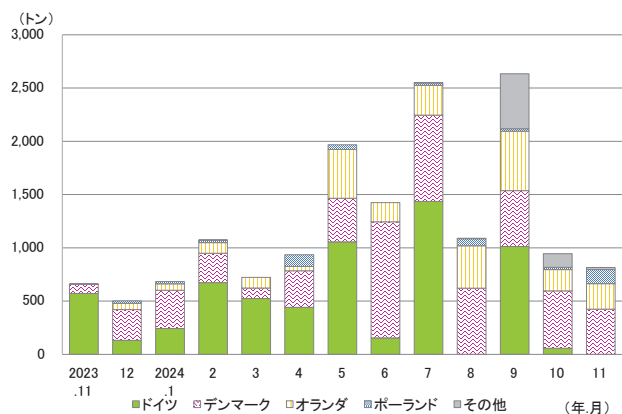
11月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年11月のばれいしょでん粉の輸入量は815トン（前年同月比23.5%増、前月比13.7%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、オランダ、ポーランドおよびスウェーデンで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	424トン
（前年同月比4.8倍、前月比21.2%減）	
オランダ	240トン
（同1920.0倍、同20.0%増）	
ポーランド	132トン
（前年同月輸入実績なし、同6.0倍）	
スウェーデン	20トン
（前年同月輸入実績なし、同84.3%減）	

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

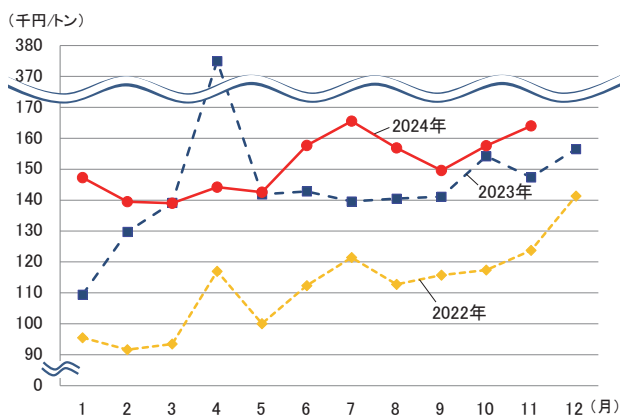
2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、16万3995円（前年同月比11.3%高、前月比4.1%高）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 16万5079円

(前年同月比4.2%高、前月比6.9%高)
 オランダ 15万8221円
 (同92.3%安、同2.2%高)
 ポーランド 17万3250円
 (前年同月輸入実績なし、同12.2%高)
 スウェーデン 14万9237円
 (前年同月輸入実績なし、同1.0%安)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

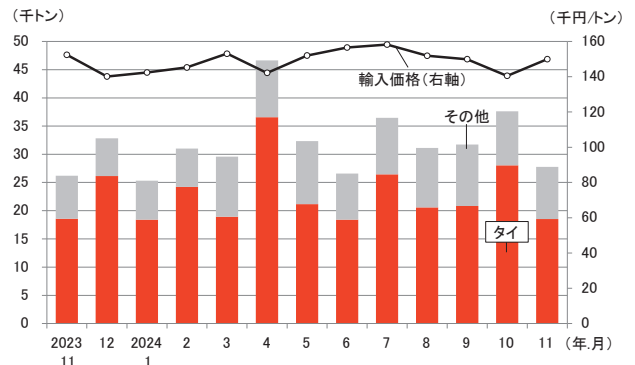
【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2024年11月のでん粉誘導体の輸入量は、2万7771トン（前年同月比5.9%増、前月比26.2%減）と、前年同月からやや増加した（図7）。

2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、14万9966円（前年同月比1.6%安、前月比6.7%高）と、前年同月をわずかに下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は19カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでデンマーク、ベトナムとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	27,771	100.0%
うち タイ	18,540	66.8%
デンマーク	2,878	10.4%
ベトナム	2,370	8.5%
フランス	1,067	3.8%
中国	964	3.5%
豪州	593	2.1%

資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

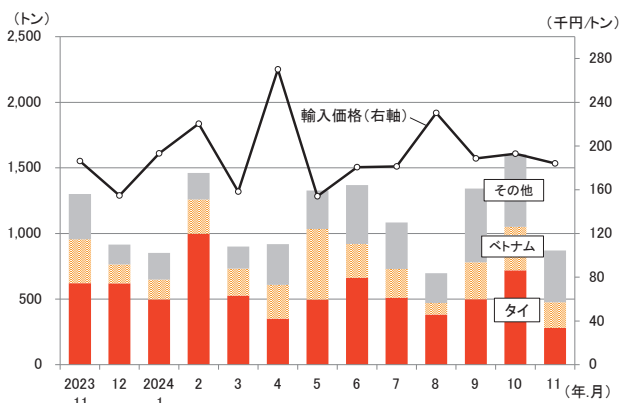
11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年11月のデキストリンの輸入量は、870トン（前年同月比33.1%減、前月比45.7%減）と、前年同月から大幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、18万4051円（前年同月比1.2%安、前月比4.7%安）と、前年同月をわずかに下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の過半を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	870	100.0%
うち タイ	281	32.3%
ベトナム	195	22.4%
中国	145	16.7%
ドイツ	80	9.2%
米国	58	6.6%
インドネシア	45	5.1%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 11月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2024年11月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、27万2743トン（前年同月比13.7%減、前月比43.0%増）となり、前年同月からかなり大きく減少した（図9）。

輸入先は、米国およびブラジルで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

米国 19万6427トン
（前年同月比16.7%増、前月比16.2%増）

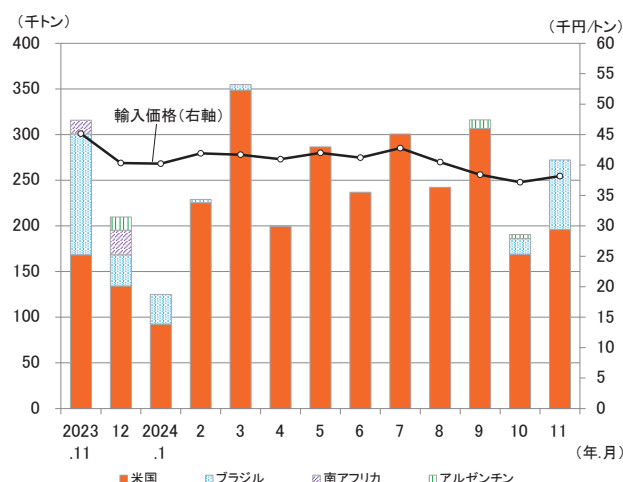
ブラジル 7万6316トン
（同42.3%減、同4.5倍）

2024年11月の1トン当たりの輸入価格は、3万8181円（前年同月比15.5%安、前月比2.7%高）と、前年同月をかなり大きく下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万8779円
（前年同月比12.9%安、前月比3.6%高）
ブラジル 3万6641円
（同21.3%安、同5.3%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091